

こころが整う日本の滝 4巻

八雲 禰宜

『こころが整う日本の滝』は段ボール通販の【アースダンボール】を応援して
います。

滝はその美しさと、低体温によるトランス状態によって私たち日本人に古来から神様を魅せてきました。

本書は日本各地のパワースポットとして知られる滝をご紹介します、皆様の心を整えるための本です。

サウナ後の神社にも神様はいます。しかし、真のトトノイは実際に現地に赴き、滝に打たれる事で得られます。

そして『ありがとうございます』と生きとし生けるものへの感謝をつぶやく事で、あなたの全身に感動が訪れます。

さあ、この言葉たちを唱えましょう。

『自分を好きでいられること』

『自分を許すこと』

『人を好きでいられること』

『人を許すこと』

『今を生きること』

『明日死ぬかも知れない』

『世界の形は自分で変える』

『お金に価値はない』

『お招きいただき、ありがとうございます』

『ただ導かれる』

『ただ導かれる』

滝は答えてくれます。動物たちと共に生き、種と命を尊ぶ道を示してくれます。

滝を前にあなたは宇宙と一体化し、すべては自分である事を悟るのです。

三条の滝

学校で習ったことのある夏の思い出という曲に出てくる尾瀬をご存じですか？今回紹介する滝はその尾瀬にある三条の滝です。

住所は福島県になっていますが、新潟県との県境に位置しています。今回はどんな滝なのか？ということと合せて尾瀬を楽しめるルートや新潟県側でオススメのグルメなどを調べてみました。

三条の滝はどんな滝？

三条の滝は尾瀬を源流とし、尾瀬ヶ原から流れ落ちる只見川の上流にある滝です。新潟県と福島県の県境に位置し、日本の滝100選に選ばれています。落差100m、幅30mあり、直瀑で規模としては日本最大級と言われていて、水量の多いときは豪快な光景を見ることができます。名前の由来は、水量が減ってくると三つの筋に分かれて流れることから名付けられたと言われていています。アクセス方法については後述しますが、いくつかのルートがあり、どのルートも長丁場で途中危険な箇所もあるので気軽に行ける滝というわけではなさそうです。登山道としてはとしては滝壺まで下りることはできませんが、展望台の下に新たに展望台が設置されたため、かなり近くで三条の滝を楽しむことができます。雪解けの時期には轟音とともに流れ落ちる迫力のある滝を見ることができますし、夏の時期は岩肌を流れる滝を見ることができます。季節によっていろいろな表情を楽しめる滝です。

三条の滝へのアクセス方法は？

御池から燧裏林道を経由するコース、小沢平から只見川を遡るコース、鳩待峠から尾瀬ヶ原を経由するコース、大清水から、三平峠、尾瀬沼を経由するコースなど色々あります。どのコースも三条の滝だけを目指すのではなく、尾瀬の自然を楽しみながら巡るルートになっています。だいたいどのコースを選んでも2～3時間ほどかかるようです。代表的なルートとして紹介されていたのは福島県側から入る御池ルートで、野岩鉄道会津鬼怒川線会津高原尾瀬口駅より、沼山峠行きバスで2時間、御池バス停下車ののち、バス停から燧裏林道をと簿で3時間というルートでした。他にも途中までシャトルバスが運行している区間のあるルートもあるので、自分の体力と相談しながらルート決めをしたほうが良さそうです。駐車場はそれぞれのルートの入り口にあり、トイレについては一応無料ですが、100円の寄付を呼びかけているということでした。

三条の滝周辺のオススメスポットは？

三条の滝は尾瀬という高地にある盆地城の高原にある滝です。周辺には滝以外にも見どころのある自然が沢山あるのでこちらで紹介していきたいと思います。まずは三条の滝を

見たら是非こちらも見て欲しい！という滝です。

平滑ノ滝です。

この滝は巨大な花崗岩の一枚岩の上を400mに渡って水が滑るように流れ落ちる滝で、三条の滝とはまた違う雰囲気と景色を楽しむことができます。

続いては定番のコースを紹介します。群馬県側の鳩待峠からスタートして尾瀬ヶ原を歩くコースです。このコースは尾瀬らしさを楽しめると人気のコースで、豚の原生林や尾瀬ヶ原の湿原を歩き進めていきます。歩行路はほとんど木道が整備されているので歩きやすく、途中には山小屋や休憩所、トイレも沢山あるので気楽に楽しめます。5月下旬に咲く水芭蕉から8月上旬までは数々の花を、9月下旬から10月上旬には紅葉を楽しむことができます。このコースだと足を伸ばせば三条の滝まで行くことができますし、初めて訪れる場合には尾瀬の自然も楽しめるのでこのコースもオススメです。こちらは関東から行きやすく、尾瀬を訪れるハイカーの半分が利用しているということでした。季節によって見られる花や景色が違うので是非何度も訪れたいですね。

尾瀬の山小屋とは？

三条の滝や尾瀬をふんだんに楽しみたい！という方は是非山小屋に宿泊されることをオススメします。山小屋に泊まらないと体験できない、星空や、幻想的な朝霧に包まれた尾瀬の道歩くことも出来ます。山小屋と聞くと、狭いスペースに寝袋で、個室無し、風呂無しみたいなイメージがあるかもしれませんが、尾瀬の山小屋は違います。お風呂もあり、暖かい食事を食べることができます。山小屋のルールがあるので初めて宿泊される方はしっかりとルールを勉強してから訪れたいですね。

山小屋はたくさんあります。食事が評判だったり、温泉に入れたりといろいろな特色のある山小屋がありますが、ルートを決めてからどの山小屋に泊まるかを決める必要があります。公式のHPには山小屋の選び方や、どんな山小屋があるのかなど詳しく掲載されています。どんなルートで回ってどの山小屋がオススメかなども紹介されています。是非参考にしてみてくださいね。

三条の滝周辺のオススメグルメは？

まずは新潟県側で、魚の市場通りです。こちらは国道沿いに鮮魚専門店やお土産屋さんが10件ほど並ぶ通りで、通称魚のアメ横と呼ばれている名スポットです。新鮮な魚介類はお土産にもなりますし、炭火で焼いた浜焼きなども食べることができます。

続いては江口だんご本店です。こちらは新潟の名産、笹団子の名店として知られています。

地方発送もしているのでお土産が荷物にならず便利です。かき氷や団子、プリンなどのスイーツ系からお食事も楽しめます。ちょっと休憩に甘いもの！という時によってみたいお店です。

三階の滝

全国に三階の滝と言う名前の滝は沢山あるそうです。今回は宮城県にある日本の滝100選にも選ばれている三階の滝を紹介したいと思います。一体どんな滝なのでしょう？オススメのスポットやこれから開催されるイベント情報なども合わせて調べてみました。

三階の滝はどんな滝？

三階の滝は宮城県刈田郡蔵王町にある滝で、落差が181mを三段に落ちる壮大な段瀑は東北屈指で、日本の滝100選に選定されています。蔵王山に近く、紅葉の名所として知られていて、澄川の対岸の蔵王エコーライン沿いに滝見台（展望台）があり、ここから三階の滝を楽しむことができます。この三階の滝にはカニとウナギとの壮絶な滝壺（住処）争いが伝えられているそうです。三階の滝は紅葉と新緑の季節がとてオススメですが、この滝への道、蔵王エコーラインは雪が降ると通行止めになるため、だいたい11月上旬から翌4月下旬頃まで休業になってしまうので注意が必要です。滝見台からは澄川上流にある不動滝も望むことができます。

三階の滝へのアクセスは？

三階の滝は滝の近くまで行く事はできません。宮城県側から蔵王のお釜に行く「エコーライン」という道の途中にあります。駐車場は10台ほど止められるスペースがあり、滝はこの駐車場から歩いてすぐの場所にあります。車では東北自動車道白石ICから車35分、公共の交通機関を利用する場合は東北新幹線白石蔵王駅からバスで50分（タクシー10分）で行く事ができます。

三階の滝周辺のスポットは？

三階の滝のすぐ近くに遠刈田温泉という温泉街があります。開湯400年あまりの歴史を持つ高原の中の温泉で、2つの共同浴場を中心に情緒あふれる温泉街が広がっていて、食べ歩きをしながらぶらりと街歩きするのがオススメだそうです。コロッケやアイスなど食べ歩きも楽しいですし、足湯があるので散歩のあとの疲れた足を休めることもできます。温泉の泉質はナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉で、効能は神経痛・きりぎりず・やけどなどに効くとされています。

続いては梨狩りです。こちらは8月末から10月下旬頃まで楽しめ、要予約です。デートで楽しむのもいいですし、子供連れや家族でも楽しめると思います。宮城の梨はみずみずしくてとても美味しいそうです！県外はもちろん、県内の方も沢山こられて、毎年とても賑わっているそうです。

三階の滝周辺のおすすめグルメ

まずは森の芽吹きたまご舎蔵王本店です。こちらは鶏卵農場が営んでいるカフェテラスで、新鮮な卵をふんだんに使ったメニューが好評で中でも濃厚な味わいの手作り「シュークリーム」と「たまごプリン」が人気で、こちらはお土産にもオススメです。他にもオムライスや、親子丼、白いオムライスなどすこし変わったメニューもあります。家族連れでも入りやすいアットホームなお店です。

続いては、麺王みらい円田店です。中華そばの昔ながらの感じのラーメンが食べられるお店です。腰のある自家製細麺で、醤油ベースのあっさりスープにゆずの風味がアクセントとなっていてとても美味しいと評判のお店です。ドライブがてらに立ち寄るにも丁度良いお店です。

続いては蜂蜜屋六方です。こちらのはちみつをつかったカステラやマドレーヌ、他にも大きな釜で焼いたピザなどが楽しめるお店です。はちみつはミカン、ラベンダー、ラズベリーなどいろいろな種類が楽しめ、お土産にもなります。試食もできるのでいろいろなはちみつを楽しめそうです。

続いては、六丁目農園蔵王店です。こちらはランチバイキング・ビュッフェが楽しめるお店で、野菜がメインで、ヘルシー志向の女性にお勧めのお店です。時間も60分、90分、フリーと3コースの中から選べて、ゆっくりと食事を楽しむことも出来ます。場所も蔵王町役場の近くとわかりやすいところに位置しているので野菜好きなたは是非訪れてみてください。

三階の滝周辺のイベントは？

三階の滝を訪れた際には是非寄ってみたいイベント情報を調べてみました。まずは国営みちのく杜の湖畔公園で10月7日から9日に行われる夜間イベント「コキアカリ」です。公園内の南地区ふるさと村というところで開催されるイベントで、古民家がならぶ村のロケーションを生かしたライトアップが行われます。紅葉と村を照らした普段は見ることができない幻想的な夜の公園が楽しめます。キャンドルコンサートが行われるなど、カップルや夫婦で訪れてみたいイベントです。そしてこの公園では昼間、9月16日から10月22日の間、コスモス&コキア deCOKO フェスタ2017が開催されています。約2万2000平方mもお花畑で、コスモスが咲き乱れ、見頃を迎えます。期間中の土日祝日はさまざまなイベントも開催されます。これからの季節、三階の滝の紅葉と合わせてこちらも観賞してみてください。

続いては10月7日に開催される鬼小十郎まつりです。このお祭りは伊達家重臣の片倉小十郎が城主を務めた白石城で行われます。片倉軍 v s 真田軍決戦と題した武者同士の一騎打ちや、鉄砲や弓を使った合戦、忍者が加わった激闘の場面が再現され、合戦の裏側に隠された物語が明らかにされるそうです。大町神楽による舞や白石市消防団梯子乗り隊による演技披露なども行われます。歴史好きな方は是非行ってみてください。

不動の滝(岩手県)の縁結びとパワースポットがヤバい?アクセス方法 も



不動の滝という名前の滝は全国にいくつかあるようです。今回は岩手県八幡平市にある不動の滝を紹介していきます。オススメのスポットや、不動の滝のある神社についてなど、

詳しく調べてみました。

不動の滝とはどんな滝？

不動の滝は瀬織津姫を祀る桜松神社の境内奥に位置する滝です。古くは修験者の道場で、1934年には滝の左岸に石彫の不動明王像が安置されました。周囲の静かな空気を震わせ、高さ15mの滝が飛沫を揚げて垂直に流れ落ちる様は圧巻の一言です。深い緑とのコントラストはまるで絵のようだと言われています。この不動の滝は日本の滝100選に選定されているほか、岩手の名水20選にも選ばれています。ゴールデンウィークには不動の滝まつりがあり、この季節は雪解けの水で滝の迫力も一年で一番です。この時期に合わせて訪れるのもいいかもしれませんね。

不動の滝へのアクセスは？

まずは桜松神社までの道のりを紹介していきます。まずは車の場合、東北自動車道安代インターから盛岡方面へ約5km。新幹線利用の場合、東京からJR新幹線はやてで盛岡駅まで向かい、そこから盛岡駅東口から高速バスに乗り、荒屋新町で下車し、そこからタクシーで向かいます。もう一つのルートは、盛岡駅からIGRいわて銀河鉄道に乗り、好摩からJR花輪線で荒屋新町で下車、そこからタクシーで向かいます。飛行機利用の場合、花巻空港からJR東北本線で盛岡駅へ、その後は新幹線利用のルートと同じです。神社まで来ると、後は境内を歩いて滝を目指します。道のりは整備されているので歩きやすいと思います。しかし、実際に行かれた人のブログを見ると熊に遭遇した！と言う人がいました。熊よけの鈴を用意するなど、対策が必要かもしれません。

不動の滝のある桜松神社を紹介

滝のパワーももちろんですが、滝に隣接する瀬織津姫の神秘的なパワー、不動堂の力強いパワー、滝の脇にある不動明王の不思議なパワーに合わさって、自然の豊かなパワーもあって、最強のパワースポットと言われています。不動の滝もマイナスイオンたっぷりです。心身ともに浄化ができるスポットです。またこの桜松神社に祀られている瀬織津姫は災厄排除の女神様で、縁結びの御利益があるとも言われています。オススメの参拝方法を紹介するので是非参考にしてみてください。

まずは鳥居をくぐって参道に入ります。神社では鳥居の前で一礼し、参道の真ん中は神様が通る道なので端を歩いて行きます。鳥居をくぐってすぐの所に2本の木が交わった「縁結びの木」があります。賽銭箱があるので、縁結びの御利益を授かりたい方はこちらをお参りしましょう。そこから先に進んでいくと、大きなスギの木が沢山立っています。樹齢300年ほどの木もあるそうなので、ここで自然のパワーを感じながらゆっくり散策するのもいいと思います。すると不動堂が見えてきます。この不動堂は巨大な岩にはめ込むように立て

られていてとても迫力があります。

そして更に奥に進むと不動の滝が見えてきます。鮮やかな朱色の橋から不動の滝を眺めることが出来ます。滝の脇にある不動明王も忘れずに見ておきましょう。滝の近くにはベンチもあるのでゆっくりと滝を観賞することが出来ます。疲れた時は駐車場の近くに茶屋があるのでこちらで休憩するのもいいと思います。滝だけで無く、神社もゆっくり観賞することをオススメします。

不動の滝周辺のオススメ施設は？

まずは安比高原です。こちらは日本有数のオールシーズンリゾート地です。ゴンドラ遊覧や、パークゴルフ、四輪バギーや引き馬などの牧場アクティビティ、森林浴の森日本100選に選定された「安比高原ブナ二次林」の散策が楽しめます。冬にはスキーやスノーボードなどを楽しむことが出来ます。牧場では軽食や牧場の乳製品を使ったスイーツが楽しめるお店や、リードを外して遊べる愛犬広場やウサギや山羊とふれあえる動物コーナー、釣り堀などもあるので家族連れで楽しめそうです。

不動の滝から一番近い温泉は新安比温泉です。メタホウ酸鉄分などを含む食塩泉で、古い海水が源泉なので塩分濃度は海水の2倍だそうです。そのせいか、とてもよく温まる温泉として知られていて、浴後もなかなか汗がひかないほどで、湯冷め知らずです。こういった食塩泉は日本では数が少ないので、是非入ってみたいですね。

そして最後にお土産を買うなら道の駅にしねです。こちらでは新鮮で美味しい市内の農産物や特産品を直売しています。なかでもほうれん草がウリで、ほうれん草カレーやほうれん草ソフトクリームなどが販売されています。

不動の滝周辺のオススメグルメは？

まずは珈琲舎ハイジです。このお店はカジュアルな感じのログハウス風のお店で、一杯ずつサイフォンで入れる珈琲は香り高い味わいです。食事も豊富で、人気メニューは味噌カツ定食だそうです。調べていた中で一番口コミが多いお店でした。

続いては、地元の人たちで賑わう隠れた名店、「ばばなっしゅ」です。こちらはハンバーグやパスタなどが食べられるレストランです。混雑しているようですが、お店の回転がよく、混雑の割にあまり待たずに食事が出るという口コミがありました。何度通っても飽きない味。味わってみたいですね。

滝はその美しさと、低体温によるトランス状態によって私たち日本人に古来から神様を魅せてきました。

本書は日本各地のパワースポットとして知られる滝をご紹介します、皆様の心を整えるための本です。

サウナの後の神社にも神様はいます。しかし、真のトトノイは実際に現地に赴き、滝に打たれる事で得られます。

そして『ありがとうございます』と生きとし生けるものへの感謝をつぶやく事で、あなたの全身に感動が訪れます。

さあ、この言葉たちを唱えましょう。

『自分を好きでいられること』

『自分を許すこと』

『人を好きでいられること』

『人を許すこと』

『今を生きること』

『明日死ぬかも知れない』

『世界の形は自分で変える』

『お金に価値はない』

『お招きいただき、ありがとうございます』

『ただ導かれる』

『ただ導かれる』

滝は答えてくれます。動物たちと共に生き、種と命を尊ぶ道を示してくれます。

滝を前にあなたは宇宙と一体化し、すべては自分である事を悟るのです。